



学校教育目標【自主】【寛容】【挑戦】  
重点目標「目標の実現に向けて、自ら努力する生徒」

# 原町三中だより

南相馬市立原町第三中学校  
学校だより 第10号  
令和5年9月12日(火)発行  
発行者 校長 和田節子

## 「体育館使用規定」は必要か？・・・



生徒会役員と中央委員会が作成した「昼休みの体育館使用規定」。せっかく作ったのに、ルールを守らない人がいたり、ルールを知らない人がいたり…。果たしてこれによいのか？ということで、「みんなが安全に楽しく活動するためには何が大切か」をテーマに、各学級で話し合いをしました。小グループで話し合っていたのは1年生。「なぜバスケはいいのに、サッカーはダメなの？」「ボールを使っていい場所と悪い場所に分けては？」等々、質問、意見、代案を次々と述べ、ルールの意味について考えながら議論を深めていました。何が正解なのかはわかりません。皆が納得できる答えを自分たちでつくり、それが正解になるよう努力していくことが大切なのだと思います。

## 和太鼓ワークショップ

和太鼓グループ「彩」の本公演を前に、鑑賞をより効果的なものにするためのワークショップを先週の金曜日に行いました。和太鼓の演奏実演(5分)→講義(5分)→体験活動(20分)→発表会(10分)→まとめ・振り返り(10分)という内容です。プロの演奏は、振動が地響きのように足下から伝わってきて凄い迫力でした。生徒達も、「聞く」→「再現する」を繰り返すうちに、一体感のある素晴らしい演奏ができるようになりました。9月19日の本番が楽しみです。



## キャリア教育マナー講座



株式会社リンテージ代表取締役の田中章広様をお招きして、職場体験(2年)や福祉体験(3年)を充実させるための事前学習を行いました。働く目的や職場体験を行う際の心構え、ビジネスマナー等について、理論と実践の両面から学ぶことができました。「明るく元気に挨拶すること」「自分にできることを考え、積極的にチャレンジして経験を増やすこと」「職場の人たちが、どんな思いで、どんなことに気をつけながら働いているのかを観察すること」など、今回学んだことを9月26日、27日の体験学習で是非行動に移してほしいと思います。